

## ぶどうのチェーンソーアート

昨秋、国道429号線沿いに小屋を借りてピオーネの出荷作業（選果・箱詰）と直売をしていました。その場所の目印にと、あらかき農園の名前の入ったぶどうの木の置物を作りました。自宅の向かいに住む山畑さんが町の森林組合で“のこのこ・くりくりず”というチェーンソーカービングのグループで活動され、動物の置物や家具などを制作し、道の駅で販売したり幼稚園や病院などに寄贈されていました。農園のシンボルにとスケッチを描いて作ってもらったものです。間伐材をチェーンソーで切り出した素朴でダイナミックな風合いで存在感があり、今年も出荷作業所を飾ってくれます。



### 今年の出荷作業所

今年も昨秋と同じ道沿いで道の駅かもがわ円城の近くに、ひとまわり大きい場所の一角を借りました。冬は味噌をつくっており、手作り味噌の看板が目印。通りかかったらお立ちよください。



## いちじく、すくすく育ってます

昨年と今年、空き地にいちじくを植えました。普通の果物店などで売っているものはほとんど、柵井ドーフィンか日本種という品種だそうです。あまり店先で売られていないものを育ててみようかとパナーネ、ピオレーソリエス、ヌアールドカロン、ロードス等を選びました。柿などに比べると成長が早く、中には高さが2mを越えている木もあり、この調子だと来年が楽しみです。



パナーネ(8月)

## ぶどう園の休憩所

今まで、ぶどう園には休む場所がなく、踏み台や地べたに座って休んだり、昼食は自宅まで帰っていました。今年、待望の休憩所兼物置小屋ができました。電気も引き、冷蔵庫や扇風機も置いて



設置したばかりの休憩所(5月)

だんだん快適になってきました。ぶどうの忙しい時期は昼もお弁当をここで食べたり、小学校が終わった娘もここで宿題をしたり遊んだりしています。

## 農園の1年

今はどんな作業をしているの? という質問をよく受けます。実際はこのようにいかないことが多々ありますが、1年の作業を簡単にご紹介します

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ピオーネ		剪定		ビニール張り	芽かぎ 摘房・花穂整形	枝の誘引 種無処理	摘粒 袋掛け	ピニール除去	礼肥		元肥		
ブルーベリー	土づくり	剪定	元肥			追肥		収穫	礼肥			土づくり	
自然薯	収穫	土づくり	栽培容器埋設	種イモ植付け	施肥	支柱立て・マルチ張り						収穫	



順調に伸びる結果枝と花穂(5月)



ぶどうの葉にしがみつクカブトムシ(7月)

ヤラセでは  
ありません!



草刈りも終わってすっきりぶどう園(7月)

吉 備 高 原

あらかき農園